

第6章 専門家ヒアリング結果

(空白)

第6章 専門家ヒアリング結果

6.1 専門家ヒアリング結果

調査、予測及び評価手法の検討にあたり、専門家へのヒアリングを実施した。

ヒアリング結果の概要を表 6.1-1～表 6.1-3 に示す

表 6.1-1 専門家ヒアリング結果概要（大気汚染）

専門家の氏名等	若松 伸司 (愛媛大学名誉教授、一般財団法人大気環境総合センター代表理事)
ヒアリング日時	令和3年9月22日(水) 13:30～14:40
ヒアリング結果概要	<p>1) 気象の観測について</p> <p>ア 計画地で気象の通年調査を実施するとあるが、周辺で行われている気象の観測結果についても合わせて収集し、現地の気象特性を把握するための資料とすることが望ましい。収集するデータとしては、甲府气象台、古関観測所の気象観測結果が挙げられる。</p> <p>2) 大気汚染の現地調査及び予測について</p> <p>ア 現地調査や予測手法は妥当と考える。なお、計画地は盆地の端に位置することから、地形や逆転層を考慮した予測を行うこと。</p>

表 6.1-2 専門家ヒアリング結果概要（陸上植物）

専門家の氏名等	望月 一二 (山梨学院短期大学 非常勤講師、山梨県植物研究会 名誉会長)
ヒアリング日時	書面による協議 令和3年9月17日(金)、令和3年9月21日(火)
ヒアリング結果概要	<p>1) 事業概況について</p> <p>ア 山梨県の「ごみ処理広域化計画」に基づく、山梨県西部地区の5市6町における「ごみ処理施設の集約化」事業は、地域の自然環境に配慮された整備事業であるべきと考える。</p> <p>イ 本事業はごみ集約が広域地域であり、交通量が増えることで外来植物増加等が懸念される。</p> <p>2) 現地調査において留意すべき植物</p> <p>ア 本事業地周辺は、山梨県の少雨高温区に該当し、常緑広葉樹林に相当する。しかし、人々の生活地域なので、現状は二次林となっている。また、水田や畑が多い地域である。</p> <p>イ 既存文献で確認された種のうち、県指定希少野生動植物種や県 RDB で絶滅危惧 IA 類とされる種の一部が生育する可能性がある。特に水田や畑周辺、河川敷の環境に依存した植物に留意すべきである。</p> <p>3) 環境影響評価の手法について</p> <p>ア 植物の調査時期については、春(4月、5月)、初夏、夏、秋とし、同定のため植物の花期を考慮した設定が良い。</p> <p>イ 保全すべき種については確認状況や生育場所の詳細を生育記録として細かくとりまとめる。</p>

表 6.1-3 専門家ヒアリング結果概要（陸上動物・水生生物）

<p>専門家の氏名等</p>	<p>窪田 茂 (やまなし野鳥の会会長、やまなし淡水生物研究会顧問)</p>
<p>ヒアリング日時</p>	<p>令和3年9月16日(木) 9:30~10:50</p>
<p>ヒアリング結果概要</p>	<p>1) 対象事業実施区域及び周囲の概況について ア 動植物の既存資料調査について、既存文献および地域の動植物が網羅されているため、文献の追加・変更は必要ない。</p> <p>2) 現地の状況について ア 対象事業実施区域や周辺の水路に流れる水は季節による変動があり、稲刈りの時期から冬季にかけて、細い水路は(降雨時を除き)水が無くなる。 イ 調査範囲は、農耕地を主体とした、この地域でよく見られる環境であり、特出するような環境はみられない。 ウ 30年近く前は対象事業実施区域周辺にアカマツ林が分布しており、猛禽類が繁殖していたが、現在は松くい虫によって枯れてしまい、対象事業実施区域付近では営巣環境が存在しない。</p> <p>3) 環境影響評価の手法について ア 鳥類の調査時期は、地域の渡りや繁殖を考慮した時期に調査することが望ましい。 イ 対象事業実施区域は水田に水を張る時期が遅いため、早春季に産卵するような種は確認できていない。このため、早春季に調査を実施する必要は無いと考える。 ウ 爬虫類については夜行性種を含めて調査すべきであるが、夜行性種は対象事業実施区域の環境から生息していないと考える。 エ 猛禽類は、非繁殖期の越冬個体の利用が想定されるが、繁殖期はそれほど重要な環境ではない。猛禽類調査は基本的に1繁殖期の調査とし、猛禽類の繁殖の兆候がみられた場合に検討すればよい。非繁殖期に出現する猛禽類については一般鳥類の冬季調査で確認できる。 オ 水生生物の調査地点についてはプラント排水が再利用される計画であるため、調査範囲内の主要な水路で調査を実施すれば十分である。 カ 付着藻類の調査については水路が三面張り、石も人為的に投げ込まれたものしかなく、藻類は一部のごみに付着している程度なので必要ないと考える。</p>